



仙台塩釜港復興だより 第21号

－ 港湾は人の心も結んでいます －

災害復旧事業の進捗状況

仙台塩釜港湾事務所では、東日本大震災で被災した公共土木施設の災害復旧工事を進めています。平成29年3月末時点の災害復旧事業の進捗状況は、箇所ベースで着手率96%、完了率は56%となっています。

このうち、港湾施設は着手率が98%に達し、仙台港区については工事が完了しており、塩釜港区は5割を超える施設が、また、松島港区については6割近くの施設が完了しています。

一方、海岸保全施設（防潮堤）については、着手率は89%となっており、仙台港区及び松島港区では全箇所着手済み、塩釜港区については8割を超える施設に着手しています。

引き続き、施設の1日も早い復旧を目指して取り組んで参ります。

◎箇所数ベース(平成29年3月末)

(単位:箇所)

施設別	事業箇所数			箇所ベース	
	全体	着手済	うち完了	着手率(%)	完了率(%)
港湾施設	131	128	88	98 (98)	67 (60)
海岸保全施設	46	41	8	89 (85)	17 (17)
公園・緑地等	10	10	9	100 (90)	90 (90)
合計	187	179	105	96 (95)	56 (50)

※()内は平成28年3月末

◎事業費ベース(平成29年3月末)

(単位:億円)

施設別	事業費			金額ベース	
	全体	着手済	うち完了	着手率(%)	完了率(%)
港湾施設	180	160	131	89	73
海岸保全施設	260	89	21	34	8
公園・緑地等	7	7	6	100	86
合計	447	256	158	57	35

※全体事業費は、現時点の本工事費

○仙台港区



着手前



完成

北航路西C護岸災害復旧工事(仙台市宮城野区港四丁目)

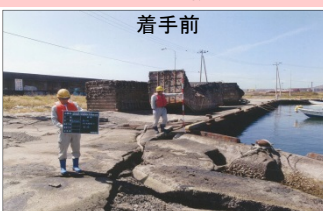


着手前



完成

湊浜親水護岸災害復旧工事(七ヶ浜町湊浜)



着手前



完成

高砂船溜り物揚場災害復旧工事(仙台市宮城野区港)



着手前

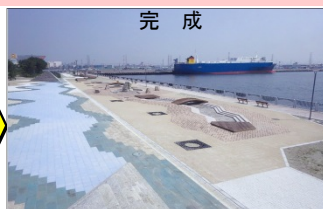


完成

高砂ふ頭舗装復旧工事(仙台市宮城野区港)



着手前



完成

中央公園災害復旧工事(仙台市宮城野区港二丁目(雷神護岸))



着手前



施工中

栄地区(B, C)護岸災害復旧工事(仙台市宮城野区港五丁目)

◎箇所ベース(平成29年3月末)

災害復旧事業の進捗状況			
進捗状況	・港湾施設災:37件	・海岸施設災:3件	・環境関連災:9件
	着手:37箇所,完了:37箇所 (100%) (100%)	着手:3箇所,完了:1箇所 (100%) (33%)	着手:9箇所,完了:9箇所 (100%) (100%)

○塩釜港区



◎箇所ベース(平成29年3月末)

災害復旧事業の進捗状況

進捗 状況	・港湾施設災: 77件	・海岸施設災: 34件	・環境関連災: 1件
	着手: 74箇所, 完了: 41箇所 (96%) (53%)	着手: 29箇所, 完了: 6箇所 (85%) (18%)	着手: 1箇所, 完了: 0箇所 (100%) (0%)

○松島港区



◎箇所ベース(平成29年3月末)

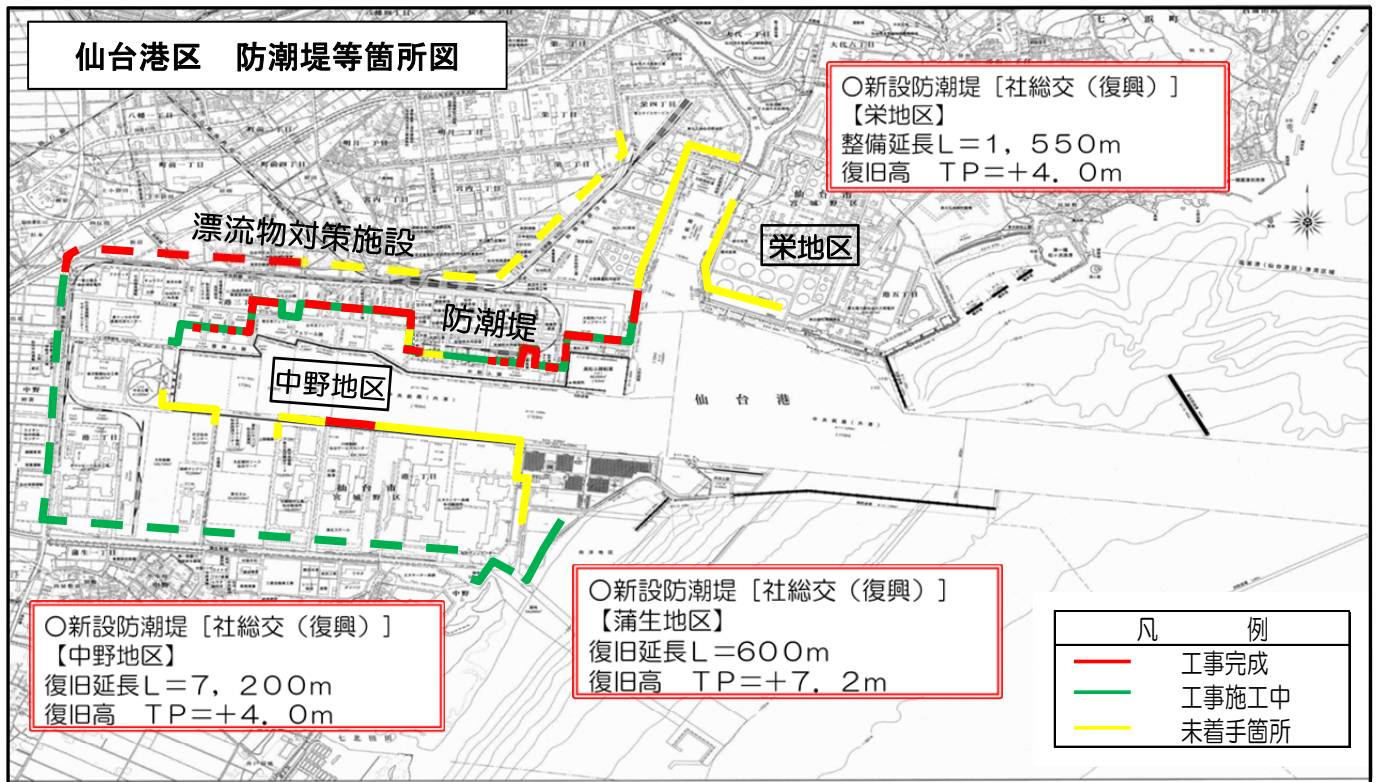
災害復旧事業の進捗状況

進捗 状況	・港湾施設災: 17件	・海岸施設災: 9件
	着手: 17箇所, 完了: 10箇所 (100%) (59%)	着手: 9箇所, 完了: 1箇所 (100%) (11%)

復興事業（新規防潮堤整備等）の進捗状況

当事務所では、災害復旧事業と併せて、復興事業として防潮堤の新規整備を進めています。新しい防潮堤は、災害復旧事業と同様にレベル1津波（頻度の高い津波、数十年から百数十年に1度程度発生する津波）に対応するものであり、さらに仙台港区において津波漂流物対策事業も実施しています。

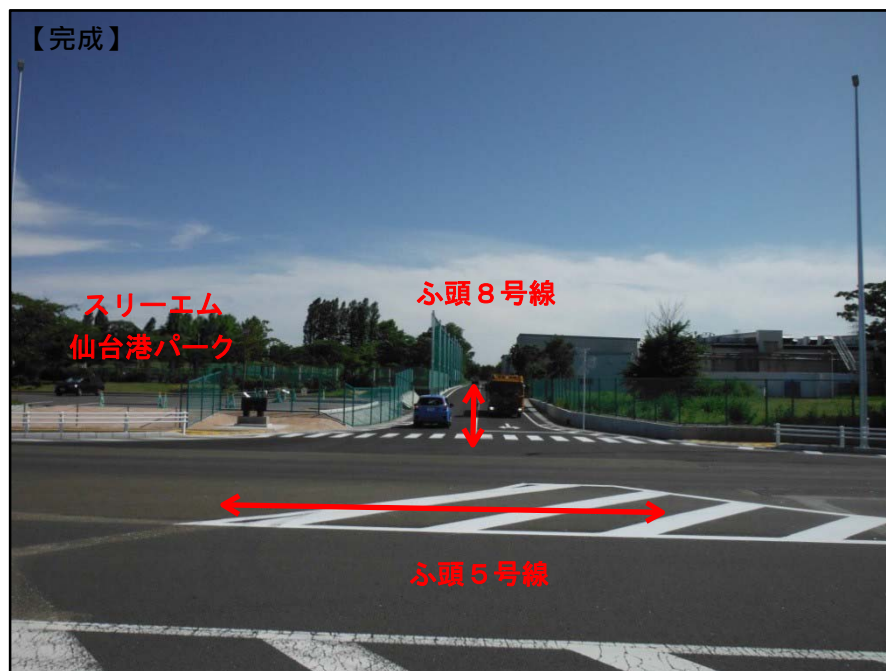
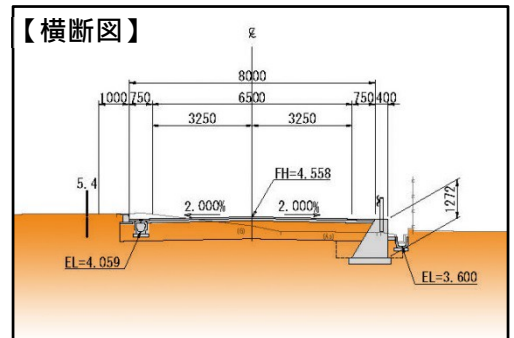
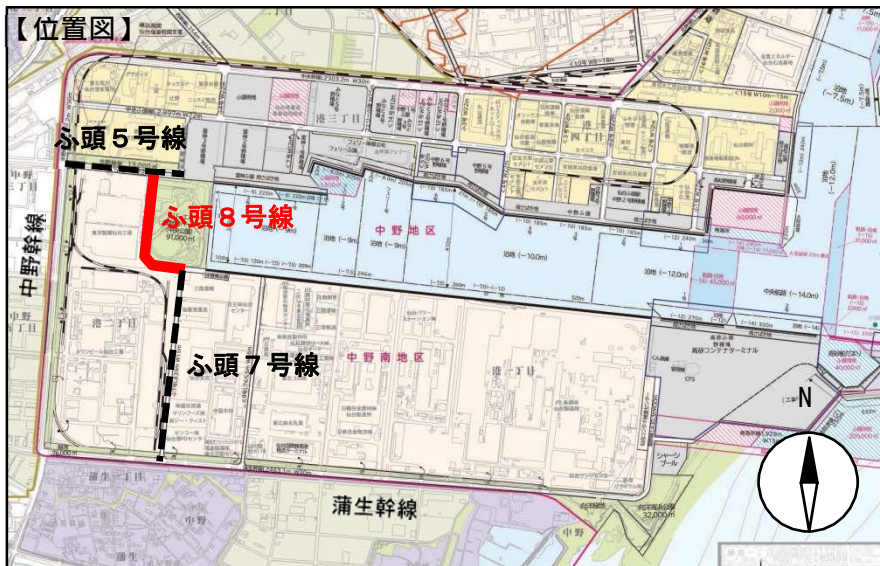
仙台港区では、中野地区北側で防潮堤の整備が進んでいるほか、津波漂流物対策施設については中央幹線、中野幹線、蒲生幹線等で整備を進めています。また、塩釜港区では、中ふ頭、東ふ頭、貞山地区、北浜地区及び寒風沢地区等において防潮堤の整備を推進しています。



臨港道路「ふ頭8号線」が完成しました

ふ頭8号線は、仙台港区のスリーエムパーク仙台港パーク（中央公園）の西側に計画された臨港道路です。仙台港背後地への大規模商業施設の立地等に伴い、慢性的な交通渋滞発生の可能性があるため、港湾物流への影響が懸念されていました。

このことから、港内交通の円滑化を図るため、中野地区と中野南地区を連絡する臨港道路を新たに整備することとなり（延長L=500m）、工事については平成28年2月から着手し、平成29年7月末に完成し供用を開始しました。



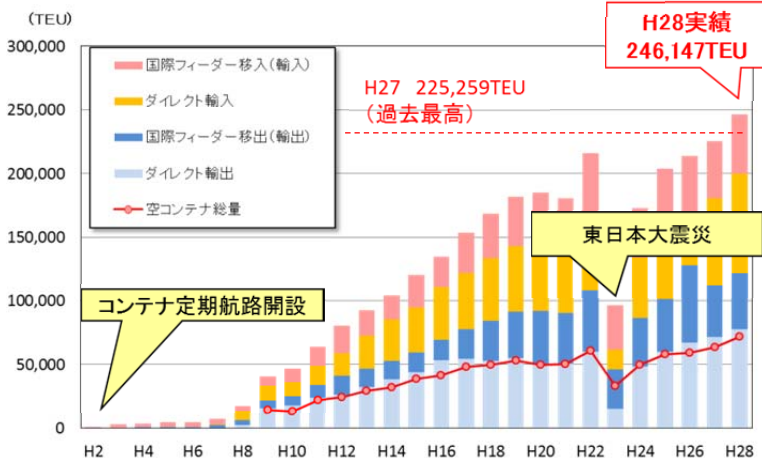
仙台塩釜港の平成28年貨物取扱量（速報値）について

仙台港区における平成28年のコンテナ貨物の取扱量は、速報値で約24万6千TEU(※)となっています。これまで最高値を記録した平成27年と比較すると約109%となり、過去最高を更新しました。

今年も既に7月末時点で昨年同時期の取扱量を上回っており、今後も更なる増加が予想されています。これらの状況に対応するため、当事務所では現在高砂コンテナターミナル拡張事業を推進しています。

※「TEU」：長さ20フィートコンテナ1本を1TEUとしてカウント。40フィートコンテナは2TEUとなる。コンテナ取扱量の単位（Twenty-foot Equivalent Unit）。

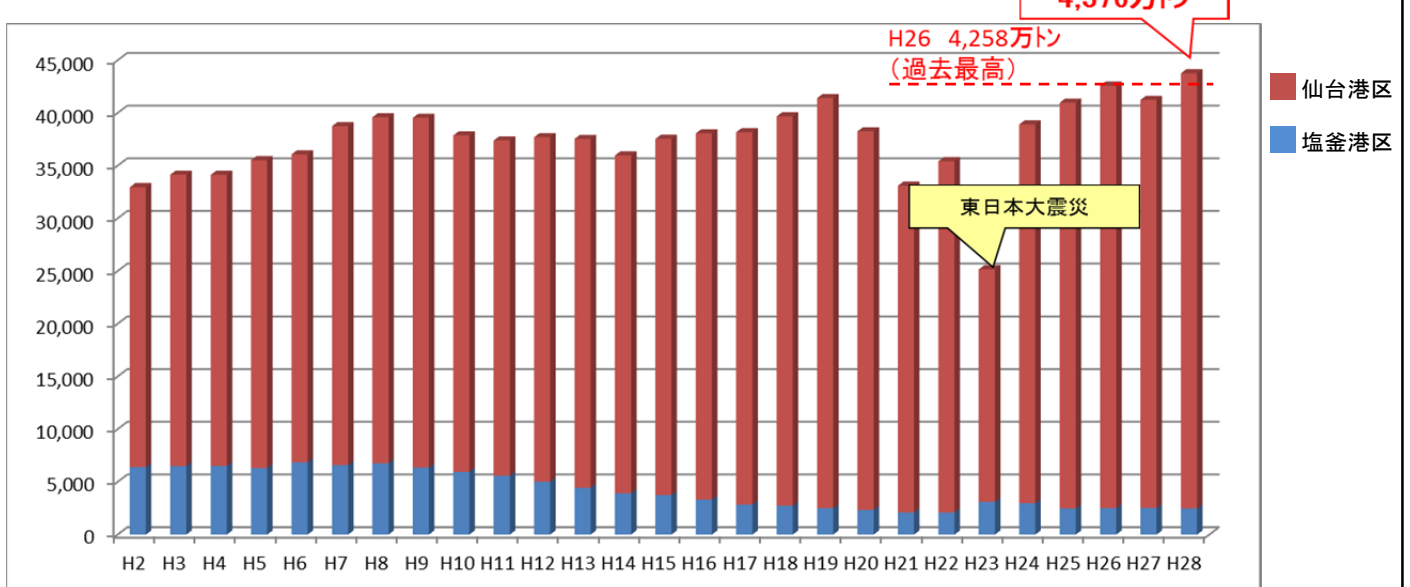
年別コンテナ貨物取扱量の推移



一方、平成28年の仙台港区と塩釜港区の年間貨物取扱量は、速報値で約4,376万トンとなっています。平成27年と比較すると約106%となり、こちらも平成26年の過去最高(4,258万トン)を更新しました。

今後も港湾機能の拡充に努め、さらなる貨物取扱量の増加を図って参ります。

仙台塩釜港年別貨物取扱量の推移



大型旅客船「セブリティ・ミレニアム」が初入港しました



●仙台港に初入港した大型旅客船「セブリティ・ミレニアム」

セブリティクルーズが運航する大型客船「セブリティ・ミレニアム」(総トン数91,000トン 全長294m)が、平成29年4月29日に仙台塩釜港(中野1号ふ頭)に初入港いたしました。

当日は天候にも恵まれ、船外での歓迎セレモニー、伊達武将隊による歓迎演舞が行われました。

「セブリティ・ミレニアム」は会場に駆けつけたむすび丸をはじめ、多くの皆様のお見送りを受けながら、クルーズ最終港の横浜港へ向け、出港しました。

仙台塩釜港への寄港が皆様にとって素晴らしい思い出となりますとともに、「セブリティ・ミレニアム」の航海の安全を心よりお祈りいたします。



●船外で行われた歓迎セレモニー



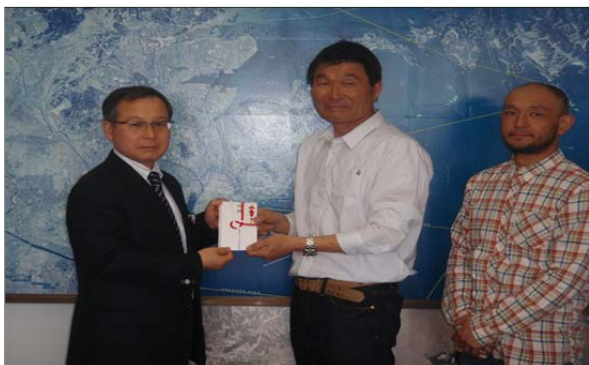
●お見送りの様子

仙台サーフショップユニオン様から公園環境整備用品をご寄付いただきました

昨年に引き続き、仙台サーフショップユニオン様から、向洋海浜公園の環境整備のため、トイレトーパーをご寄付いただきました。

向洋海浜公園は、「日本一の安全・安心できれいな公園」を目指して平成22年に開園し、仙台サーフショップユニオン様には、開園当初から海岸やトイレの清掃活動に積極的に取り組んでいただいております。

当事務所といたしましても、お申出に深甚なる敬意と感謝を申し上げますとともに、これをお受けし、引き続き適切な公園環境整備に努めて参ります。



●公園環境整備用品目録贈呈式



●感謝状を贈呈しました

小学生のみなさんが仙台港に見学に来てくれました!

平成29年6月6日に仙台市立七郷小学校3年生のみなさんが、6月12日と13日には岩沼市立岩沼西小学校3年生のみなさんが、校外学習のため、仙台港の施設見学にいらっしやいました。

当日は、高砂コンテナターミナル管理棟屋上で実際に港を見学しながら、東北唯一の国際拠点港湾として仙台塩釜港が担っている役割や、港に停泊している貨物船などについて当所職員が説明を行いました。

小学生のみなさんは、大型コンテナ船やガントリークレーン、コンテナの運搬・積込作業など、普段は見ることのできない風景に歓声をあげていました。

また、真剣なまなざしで説明を聞きながら、必死にメモをとる児童のみなさんの姿が強く印象に残りました。今回の見学が小学生のみなさんにとっての貴重な体験、新たな発見の場となっていれば幸いです。



●熱心に説明を聞く七郷小学校の3年生



●港の様子を真剣に見学する岩沼西小学校の3年生

編集事務局

宮城県仙台塩釜港湾事務所 企画担当チーム

〒983-0001 仙台市宮城野区港三丁目1-3 仙台港国際ビジネスサポートセンター5階

TEL : 022-254-3131 FAX : 022-254-3136

http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/sdsgkown E-mail : sdsgkown@pref.miyagi.lg.jp